

代表質問

この定例会では、議案や市政全般について、各会派を代表して6人の議員が質問し、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。
 なお、各会派の紙面の割合は、会派所属議員数に応じて案分しています。

会派名	議員数	質問時間
水曜会	14人	120分
公明党	7人	120分
誠友会	6人	120分
市民連合	4人	120分
日本共産党	3人	120分
新政クラブ	3人	120分

*代表質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)

水曜会



5歳から11歳の小児へのワクチン接種は

問 ①3月から実施される接種の周知は。
 ②接種による副反応への懸念の声も聞かれるが、本市の対応は。

答 ①新型コロナウイルスの感染者に占

める子どもの割合が増加する中、3月7日から市内30医療機関で個別接種を開始し、3月中旬以降には集団接種も開始する予定である。公式LINEや広報紙、ホームページ等で接種時期や予約方法などをわかりやすく発信している。
 ②接種に不安を抱える保護者もいることから、2月の知事とのトップ会談で、国の責務として接種の効果や安全性について十分な説明を行うべきであると国へ申し入れることを要請した。引き続き保護者が正しい知識を持って接種を判断できるよう啓発に努める。

デジタル化の推進は

問 ①「誰もが、デジタル化の恩恵を享受できる都市なくやま」の実現に向けたさまざまな事業の推進には、マイナンバーカードの普及率の向上が不可欠と考えるが、取り組みは。
 ②市民サービスの向上は。

答 ①本庁や大型商業施設などでの取得申請の支援に取り組んできた。新規取得時にはマイナンバーの設定支援も行っている。
 ②令和3年度中にスマートフォンからの住民票の写しの交付申請等

学校再編は

問 山野・広瀬・加茂地域における、新しい小中学校の開校に向けての現状および今後の取り組みは。

答 令和5年4月の開校に向けて、今年1月に開校準備委員会を設置し、新しい学校づくりの協議を始めた。
 第1回委員会では、校名、校歌、校章について協議し、「かつて加茂町に属した3地域の学校になる

を含む116の手続き、さらに令和4年度には累計で400の手続きでオンライン申請が可能となる。3月7日から、休日などに時間指定してマイナンバーカードが受け取れる窓口予約システムを導入し、令和4年度には対象業務をさらに拡大するほか、窓口でマイナンバーカードなどを提示するだけで申請手続きが終了する「書かない窓口システム」を導入する。
 また、令和3年度は、AI案内サービスに婚姻届け出の手続きなど5分野を新たに追加して14分野に拡充した。令和4年度は、その対象分野をさらに拡大する。

ので、現行の校名を採用することよ、「加茂小・中学校の校歌や校章を新しい学校のものとして採用しても問題ない」といった意見から、校名は「加茂小学校」「加茂中学校」を、校歌と校章は現在の加茂小学校と加茂中学校のものを採用することに決まった。

今後は、学校と地域の連携や、地域行事への子どもたちの関わり方などを協議しながら、コミュニティ・スクールの導入につなげていく。

* 3月定例会の代表質問の録画放送を視聴する場合
 各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、代表質問の録画が視聴できます。
 また、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [議会中継](#) → ここからも視聴できます。